広報 ざま

【座間市のお知らせ】No.897

平成24年（2012年） 1.1

◆平成24年（2012年）1月1日発行
◆座間市市民部広報広聴人権課編集
〒252-8566
神奈川県座間市緑ケ丘一丁目1番1号
☎046（255）1111（代） FAX046（255）3550
URL：http://www.city.zama.kanagawa.jp/
：http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/

市の人口 ●129,524人（−33人）
市の世帯数 ●54,527世帯（+459世帯）
平成23年12月1日現在（ ）は前年同月との増減

●長期優良住宅に対する固定資産税の減額措置（2面）
●みんなの健康（3面）
●上半期の財政状況（4・5面）
●ざまインフォメーション（6・7面）
●成人式（8面）

市マスコットキャラクター「ざまりん」

新年を迎えて

座間市長　遠藤三紀夫

「災後」初の新年を迎えました。年頭にあたり、本年が、復興へ大きく歩を進める年になることを共に願いたく存じます。

昨年を振り返りますと、人と人との絆の「大切さ」「ありがたさ」「あたたかさ」を痛切に感じた一年でした。

市民の皆様とともに祝った市制施行四十周年。あらためて、本市の今日を築いてくださった先人、先輩に厚く感謝するとともに、明日の次世代の安寧と繁栄に邁進する決意を新たにしました。

この市制施行四十周年を記念して開催した式典の中で、福島県須賀川市と災害時における相互応援協定を締結しました。加えて、在日米陸軍基地管理本部および米海軍厚木航空施設司令部とも、災害時における相互支援に関する覚書を締結しました。また、海老名、綾瀬両市と消防の指令業務の共同運用も合意しました。こうした多様な協力関係の構築は、災害時の対応能力向上に大きく寄与することと確信しており、また、市域、国籍を超えた人と人との絆を象徴するものです。今後、予定している地域防災計画の見直しなど細部を詰める中で、これらの有効性をさらに高めてまいります。

また、江戸時代から受け継ぎ、約二百年の歴史を有する大凧まつりは、さまざまな絆が追い風となり、「復興祈願　座間の大凧」として決行。自粛ムードの中でしたが、震災復旧支援に奔走していた陸上自衛隊有志をはじめボランティアや被災地の方々からの「ぜひ大凧を青空に高く、雄々しく舞わせて」との声が開催のきっかけでした。

本年も、幅広い絆を紡ぎ、生かして、「ともに織りなす　活力と個性　きらめくまち」の実現に進んでまいります。

さて、昨年は、キャンプ座間チャペル・ヒル住宅地区の一部返還が大きく進展し、日米合同委員会で当該住宅地区の一部約一・一ヘクタールと追加的な土地約四・三ヘクタールを返還することが合意されました。この基本合意により、市民皆様が切望する病院誘致を位置付けた返還跡地利用構想の具体化に向けての第一段階をクリアできました。もう一つの高いハードルである病床過剰地域の解消、そして病院誘致に今後とも不退転の決意をもって取り組む所存です。

結びになりますが、市民皆様のご健勝を祈念申し上げますとともに、市政への倍旧のご理解、ご協力をお願い申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。

新春のあいさつ

座間市議会議長　小野たづ子

市民の皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

旧年中は、市議会に対しまして温かいご理解とご支援を賜り心からお礼申し上げます。

さて、三月十一日に発災しました、未曾有の東日本大震災で、世界中を震撼させた衝撃的な光景は、表現する言葉も失うほどの出来事でした。一刻も早い復興を願うとともに被害に遭われた方々に対し、心から哀悼の意を表し、お見舞いを申し上げます。

一方、明るいニュースとして、「なでしこジャパン」のサッカーワールドカップ優勝がありました。代表選手の大活躍があり、閉塞感から脱しきれない国民にとって、大きな元気と勇気をもらいました。

そうした中、市内では市制施行四十周年を記念したさまざまなイベントが展開され、また、新たなまちづくりの実現に向けた「第四次座間市総合計画」がスタートしております。

私ども市議会といたしましても、市民生活の向上と市政の進展を図り、誠心誠意市民の皆様の負託に応えるため、全議員が一丸となり、労苦をいとわず尽力してまいる所存でございます。

最後に、皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

PRINTED WITH SOY INK
Trademark of American Soybean Association
大豆油インクを使用しています

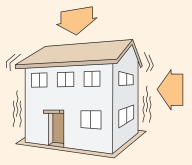
住宅の耐震改修、バリアフリー改修、省エネ改修に伴う固定資産税（家屋）の減額措置

住宅の耐震改修、バリアフリー改修、省エネ改修をすると、その家屋についての固定資産税が減額される場合があります。要件や申告方法は**下表**のとおりです。

担当　固定資産税課　☎046(252)8047　FAX046(255)3550

	耐震改修	バリアフリー改修	省エネ改修
対象家屋	昭和57年１月１日以前に建てられた住宅で、平成23年１月１日から平成27年12月31日までの間に、一定の耐震改修工事が行われた住宅	平成19年１月１日以前に建てられた住宅で、平成23年１月１日から平成25年３月31日までの間に、一定のバリアフリー改修工事が行われた住宅（賃貸住宅は除く）	平成20年１月１日以前に建てられた住宅で、平成23年１月１日から平成25年３月31日までの間に、一定の省エネ改修工事が行われた住宅（賃貸住宅は除く）
減額の範囲	家屋に係る固定資産税を２分の１減額（120平方メートルまでを限度）※	翌年度分の家屋に係る固定資産税を３分の１減額（100平方メートルまでを限度）	翌年度分の家屋に係る固定資産税を３分の１減額（120平方メートルまでを限度）
要件	①耐震基準に適合した住宅であること ②改修の費用が30万円以上であること ③市税の滞納がないこと	①65歳以上の方、要介護認定または要支援認定を受けている方、障がい者のいずれかの方が居住している住宅であること ②手すりの取り付け、床の段差の解消、浴室・便所の改良などの改修工事で、補助金などを除く自己負担が30万円以上であること ③市税の滞納がないこと	①窓の改修工事（必須工事）、床・天井・壁の断熱などの改修工事であること ②改修の費用が30万円以上であること ③市税の滞納がないこと
申告方法	改修工事完了日から３カ月以内に、①申告書、②改修の費用を証する書類（領収書の写しなど）、③建築士、指定確認検査機関、登録住宅性能評価機関のいずれかによる該当工事証明書、④証明者が建築士の場合は技術検定合格証明書の写しを市役所２階固定資産税課窓口に提出。バリアフリー改修の場合は①～④に加え、⑤要介護または要支援認定を受けている方は、介護保険被保険者証の写し、⑥障がい者の方は、障害者手帳またはこれに代わる物の写しを提出		

※耐震改修は、改修工事完了時期により減額期間が異なります。
（１）平成23年１月１日～平成24年12月31日の間…翌年から２年度分
（２）平成25年１月１日～平成27年12月31日の間…翌年から１年度分
※耐震改修は、バリアフリー改修や省エネ改修に伴う減額と同時には適用されません。バリアフリー改修と省エネ改修は同時に適用されます。



長期優良住宅に対する固定資産税（家屋）の減額措置

長期にわたって良好な状態で使用される構造などを備えた良質な住宅の普及を促進するため、平成20年度税制改正により、新築住宅のうち「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」に規定する認定長期優良住宅について、固定資産税の減額制度が創設されました。

○要件
【住宅の種類】平成23年１月２日～平成24年３月31日に新築された住宅で、「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」の規定に基づき、耐久性・安全性などの住宅性能が一定基準を満たすものとして所管行政庁（神奈川県）の認定を受けて新築された住宅
※住宅部分と住宅以外の部分とがある場合（併用住宅など）は、居住部分の割合が全体の床面積の２分の１以上である必要があります。
【床面積】▽専用住宅＝50平方メートル以上（一戸建て以外の貸家住宅は40平方メートル以上）280平方メートル以下▽併用住宅＝居住部分の床面積が50平方メートル以上280平方メートル以下

○減額される範囲と税額
【居住部分が120平方メートル以下の場合】固定資産税（家屋）の２分の１
【居住部分が120平方メートルを超え280平方メートル以下の場合】120平方メートル相当分の固定資産税（家屋）の２分の１（120平方メートルを超える部分は減額されません）

○減額される期間
【一般の住宅】新築後５年度分
【３階建て以上の中高層耐火住宅】新築後７年度分
○申請方法　新築した年の翌年の１月31日までに、神奈川県から長期優良住宅の認定を受けて建てられたことを証する認定通知書（写し）を添えて申告書を担当に提出
※長期優良住宅に対する減額措置は、新築住宅の減額措置に代えて適用されます。

担当　固定資産税課　☎046(252)8047　FAX046(255)3550

みんなの健康

座間市24時間健康電話相談
☎0120(867)860（通話料無料）
※携帯電話・ＰＨＳ・ＩＰ電話からは
☎03(3234)2026へ、聴覚障がい者は専用ファクス
FAX03(3230)1199へ（通話・通信料発信者負担）。
担当　医療課　☎046(252)7295　FAX046(252)7043

担当　健康づくり課　☎046(252)7225　FAX046(255)3550

ＢＣＧ接種

▽とき＝１月11日（水）午後１時15分～２時15分受け付け（時間厳守）▽ところ＝市民健康センター▽対象＝平成23年９月生まれ（対象者には個人通知します）と対象月に受けられなかった６カ月未満児

健康相談

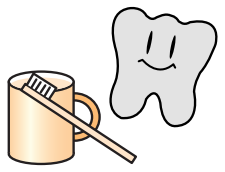
▽とき＝①１月11日（水）午後１時30分～２時30分②16日（月）午前９時30分～10時30分受け付け▽ところ＝①北地区文化センター②市民健康センター▽内容＝身体測定、尿検査、血圧測定、体脂肪測定と相談、禁煙相談（対象は１カ月以内に禁煙を始めたい方。要予約）▽持ち物＝健康手帳▽申込方法＝直接会場へ

個別健康相談

▽とき＝随時▽ところ＝市民健康センター▽内容＝食事療法や健康全般についての栄養士・保健師による相談▽持ち物＝健康手帳（お持ちでない方には当日発行）▽申込方法＝電話予約

歯っぴいマウス

▽とき＝１月16日（月）午前９時30分～11時▽ところ＝市民健康センター▽内容＝歯周病予防と歯間ブラシの体験▽申込方法＝直接会場へ



育児相談

▽とき＝１月20日（金）午前９時30分～10時30分受け付け▽ところ＝市民健康センター▽内容＝身体測定と食事・発育状態・育児の相談▽持ち物＝母子健康手帳▽申込方法＝直接会場へ

なかよしベビークラス

▽とき＝１月20日（金）午後２時～３時30分（受け付けは午後１時50分まで）▽ところ＝市民健康センター▽内容＝新しい友達をつくりたい保護者のための教室。赤ちゃんと楽しく遊ぶ▽対象＝３カ月～４カ月児とその保護者▽定員＝30人（申込順）▽持ち物＝母子健康手帳、バスタオル▽申込方法＝電話予約

もぐもぐ教室

▽とき＝１月12日（木）午前10時～11時30分（受け付けは午前９時50分まで）▽ところ＝市民健康センター▽内容＝離乳食のすすめ方、子どもの発達について▽対象＝おおむね生後７カ月～８カ月児とその保護者（離乳食が２回食の赤ちゃん）▽定員＝30人（申込順）▽持ち物＝母子健康手帳、ティースプーン▽申込方法＝電話予約

４カ月児健康診査

▽とき＝１月17日（火）午後１時～２時▽ところ＝市民健康センター▽対象＝平成23年９月生まれ

８～10カ月児健康診査

市では、指定医療機関を定め、無料で健康診査を実施しています。対象者には個人通知をしますので、あらかじめ医療機関に電話連絡の上、母子健康手帳をお持ちになり受診してください。

１歳６カ月児健康診査

◆内科▽とき＝随時▽ところ＝指定医療機関▽対象＝平成22年６月生まれ**◆歯科**▽とき＝１月11日、18日いずれも水曜日午前９時30分～10時30分▽ところ＝市民健康センター▽対象＝平成22年５月生まれ

２歳児歯科健康診査

▽とき＝１月25日（水）午後１時～２時受け付け▽ところ＝市民健康センター▽内容＝歯科健診、予防処置と育児相談など（費用は560円で希望者に実施）▽対象＝平成21年12月生まれ▽持ち物＝母子健康手帳、歯ブラシ▽申込方法＝直接会場へ（事前通知はありませんのでご注意ください）

３歳６カ月児健康診査

▽とき＝１月24日（火）午後１時～２時▽ところ＝市民健康センター▽対象＝平成20年７月生まれ▽持ち物＝母子健康手帳

心地よい人間関係を築くコミュニケーション術
メンタルヘルス講座

○と　き　２月７日（火）午後２時～３時30分
○ところ　市民健康センター多目的ホール
○講　師　加倉井さおりさん（株式会社ウェルネスライフサポート研究所代表取締役）
○定　員　30人（申込順）
○費　用　無料
○持ち物　筆記用具
○申込方法　２月３日（金）までに電子メール、電話、ファクス、または直接担当へ

担当　健康づくり課
☎046(252)7995　FAX046(255)3550
電子メール　healthy@city.zama.kanagawa.jp

救急診療

担当　医療課　☎046(252)7295　FAX046(252)7043

◆休日（日曜日・祝日）昼間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内　科	☎046(252)9090	休日急患センター（市民健康センター１階）	午前９時～11時45分、午後２時～４時45分
歯　科	☎046(252)8217		午前９時～11時45分、午後２時～４時30分
耳鼻咽喉科	☎042(756)9000	相模原南メディカルセンター（相模原市相模大野）	午前９時～11時30分、午後１時30分～4時30分
外科・婦人科・眼科	消防テレホンサービス☎046(251)0119でご確認ください。		午前９時～正午、午後２時～５時（診療時間）
小児科（外科系を除く）	☎046(255)9933	休日急患センター（市民健康センター１階）	午前９時～11時45分、午後２時～４時45分

◆夜　間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内　科	☎046(252)9090	休日急患センター（市民健康センター１階）	月曜～金曜日　：午後７時～９時45分 土曜・日曜日、祝日：午後６時～９時45分
外　科	消防テレホンサービス☎046(251)0119でご確認ください。		午後６時～10時（診療時間）
小児科（外科系を除く）	☎046(255)9933	休日急患センター（市民健康センター１階）	月曜～金曜日　：午後７時～９時45分 土曜・日曜日、祝日：午後６時～９時45分

◆深　夜

診療科目	診療場所	診療時間
内科・外科	消防テレホンサービス☎046(251)0119でご確認ください。	午後10時～翌日午前８時
小児科（外科系を除く）	小児救急情報センター☎046(255)9933でご確認ください。	午後10時～翌日午前７時（重病の場合は午前８時）

※聴覚障がい者専用問い合わせ先　FAX046(251)5263
※救急診療は、急病で困ったときにご利用ください。
※基本的に救急診療は応急処置を行いますので、後日かかりつけの病院などで必ず診察を受けてください。
※電話をかける場合は電話番号をお確かめの上、お間違えのないようご注意ください。

申し込みは１月10日から！
乳がん・子宮がん集団検診

１月10日（火）から第３期の乳がん・子宮がん集団検診の申し込みを受け付けます。対象者や受診料、当日の受け付け時間など詳しくは、担当にお問い合わせください。

検診年月日	検診場所
２月２日（木）、16日（木）、22日（水）、29日（水）	市民健康センター
２月７日（火）	東地区文化センター
２月21日（火）	北地区文化センター

○申込方法　１月10日（火）～16日（月）に電話で担当へ（定員になり次第締め切り）

担当　健康づくり課
☎046(252)7225　FAX046(255)3550

骨密度測定会

○と　き　１月16日（月）午前９時20分～11時40分の間で１時間程度
○ところ　市民健康センター
○対　象　ここ１年間で一度も骨密度を測ったことのない20歳以上の方
○参加費　200円
○内　容　骨密度測定、測定後の結果説明と生活・栄養の話
○持ち物　筆記用具
※素足で測定しますので、脱ぎやすい靴下でご参加ください。
○定　員　40人（申込順）
○申込方法　電話で担当へ

担当　健康づくり課
☎046(252)7225　FAX046(255)3550

申し込みはお早めに！
喜寿お祝い記念撮影

○撮影期間　１月31日（火）まで
○ところ　次の市内各写真館
①落合写真館☎046(251)1160②フォト・ヤマザキ☎046(253)3889③三協フォートサービス☎042(742)8889④とも写真企画☎046(266)5686
○対　象　昭和９年４月２日～昭和10年４月１日に生まれた方
○費　用　無料
○申込方法　１月15日（日）までに上の①～④の写真館に電話予約
※撮影日には、担当から対象者に送付済みの「喜寿お祝い記念写真撮影券」を持参してください。

担当　市社会福祉協議会
☎046(266)2001　FAX046(266)2009

平成二十三年度 上半期の財政状況

市の財政がどのように運営されていて、どのような状況になっているかを市民の皆さんに広く知っていただくため、市では、財政状況を公表しています。今回は、平成二十三年度上半期（平成二十三年四月一日～九月三十日）の財政状況についてお知らせします。

担当 財政課 ☎046(252)8404 FAX046(255)3550

一般会計

一般会計は、地方公共団体の行政運営のための基本的な経費を計上した会計です。

平成二十三年度の当初予算額は、三百六十五億五千四百三十一万二千円でスタートしました。九月までに四回の補正で一億二千三百六十二万七千円の増額を行い、前年度からの繰越事業費分の二億四千百六十九万三千円を含めた九月末日現在の予算現額は、総額三百六十九億千九百六十三万二千円になりました。

また、九月末日までの歳入の状況は、**グラフ1**のとおりです。合計百八十三億二千百六十三万五千円が収入済みで、収入率は四九・六パーセントになりました。

一方、九月末日までの歳出の状況は、**グラフ2**のとおりです。合計百六十三億六千八百三十二万円が支出済みで、執行率は四四・三パーセントになりました。

なお、九月末日現在の市の財産は**表2**、市の負債は**表3**のとおりです。

特別会計および企業会計

特別会計は、特定の事業を実施するために、特定の収入と支出を一般会計と区分して経理する会計です。本市では、国民健康保険事業、公共下水道事業、介護保険事業、後期高齢者医療保険事業の四つの特別会計があります。それぞれの歳入・歳出の状況は、**表1**のとおりです。

企業会計は、一般的には株式会社などの民間企業における会計の総称ですが、地方公共団体の財政の上では地方公営企業法の適用を受ける公営企業の会計のことです。本市では、水道事業が企業会計に当たり、その収入・支出の状況は、**表4**のとおりです。

市の財産と負債（一般会計）

表2　市の財産

区　分	平成23年9月末現在	平成22年度決算	増減額等
土　地	917,306㎡	915,518㎡	1,788㎡
建　物	252,418㎡	252,418㎡	0㎡
基　金	13億6,182万円	13億6,060万円	122万円
有価証券等	2億6,213万円	2億6,329万円	△116万円

表3　市の負債

区　分	平成23年9月末現在	平成22年度決算	増減額
市　債	221億1,085万円	266億4,104万円	△45億3,019万円
土地開発公社の借入金	13億2,365万円	14億1,119万円	△8,754万円
合　計	234億3,450万円	280億5,223万円	△46億1,773万円

企業会計

表4　企業会計の収入・支出の状況　（平成23年9月30日現在）

区　分		予算現額（千円）	収入済額（千円）	収入率（%）	支出済額（千円）	執行率（%）
水道事業会計	収益的収入	1,953,716	688,052	35.2	－	－
	収益的支出	2,024,820	－	－	541,241	26.7
	資本的収入	364,982	69,518	19.0	－	－
	資本的支出	889,848	－	－	116,921	13.1

ご存知ですか？ふるさと納税

「ふるさと納税」とは、皆さんが応援したい、貢献したいと思う「ふるさと」の地方公共団体に対して寄付を行った場合、その寄付金の額を一定限度額まで住民税・所得税から控除する制度です。

市では、次の基金を設立し、使途に定められた事業の推進のために寄付金を活用しています。

担当 企画政策課 ☎046(252)8287 FAX046(255)3550

【ふるさとづくり基金】ふるさとづくりのための費用に充てます。
担当 財政課 ☎046(252)8404 FAX046(255)3550

【交流親善基金】国際および国内の交流親善を推進するための費用に充てます。
担当 市民協働課 ☎046(252)8035 FAX046(255)3550

【地下水保全対策基金】地下水の保全と安定確保のための事業への費用に充てます。
担当 環境政策課 ☎046(252)8214 FAX046(257)7743

【地域福祉複合施設整備基金】相模が丘6丁目内に地域福祉複合施設を建設するための費用に充てます。
担当 福祉長寿課 ☎046(252)8247 FAX046(256)3600

【地域福祉ふれあい基金】高齢者福祉や障がい者福祉など地域福祉事業の費用に充てます。
担当 福祉長寿課 ☎046(252)8247 FAX046(256)3600

【緑地保全基金】市の豊かな緑を保全する事業への費用に充てます。
担当 公園緑政課 ☎046(252)7221 FAX046(255)3550

【交通対策基金】修学金援助や交通安全施設の整備のための費用に充てます。
担当 道路課 ☎046(252)8564 FAX046(255)3550

【消防施設整備基金】消防施設・車両・資機材の整備や災害活動の充実強化の取り組みへの費用に充てます。
担当 消防総務課 ☎046(256)2212 FAX046(256)2215

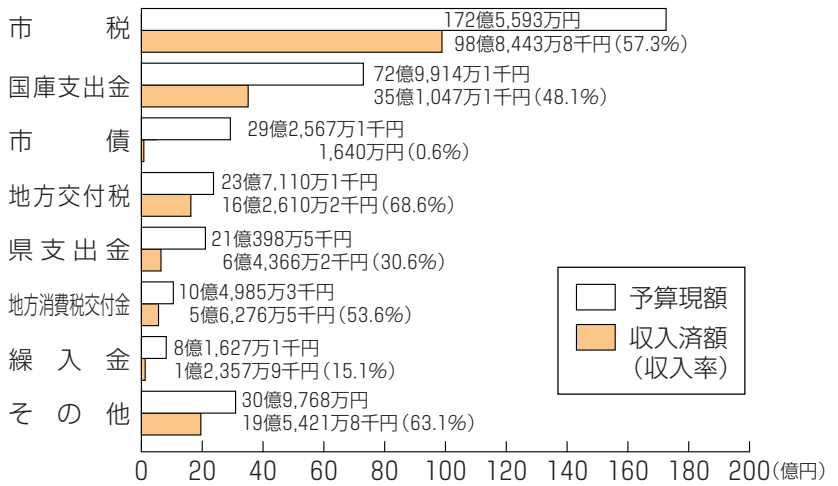
【教育施設整備基金】各学校の改修工事など学校施設や社会教育施設の整備のための費用に充てます。
担当 教育総務課 ☎046(252)8347 FAX046(252)4311

【奨学金基金】修学を奨励するため、高校進学資金貸付事業の費用に充てます。
担当 教育総務課 ☎046(252)8347 FAX046(252)4311

一般会計

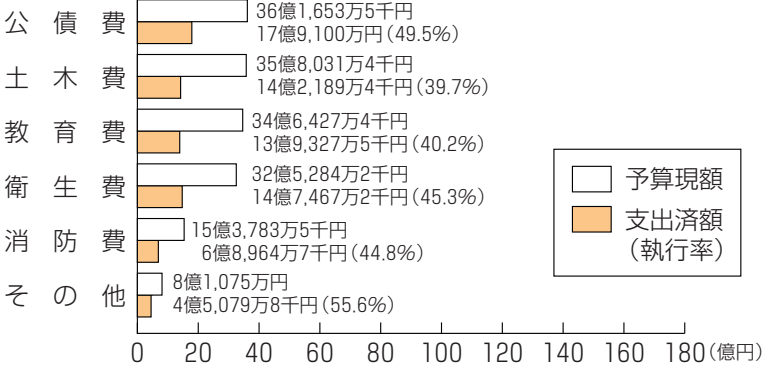
グラフ1　歳入の状況（平成23年9月30日現在）

予算現額　369億1,963万2千円
収入済額（収入率）　183億2,163万5千円（49.6%）



グラフ2　歳出の状況（平成23年9月30日現在）

予算現額　369億1,963万2千円
支出済額（執行率）　163億6,832万円（44.3%）



［グラフ1・2の用語解説］

歳入

市税	市民税や固定資産税などの市に納められた税金
国庫支出金	国から交付される補助金や負担金など
市債	公共施設の整備などをするときに借りる市の借金
地方交付税	国税として納められた後、地方公共団体の財政需要により配分される税金
県支出金	県から交付される補助金や負担金など
地方消費税交付金	県に納められた地方消費税の2分の1に相当する額を、市町村の人口および従業者数で案分して、各市町村に交付されるお金
繰入金	積み立てられた資金などから引き出したお金
その他	使用料・手数料など

歳出

民生費	高齢者や障がい者への生活支援、保育所の運営など福祉のための経費
総務費	住民登録、選挙、交通安全対策、環境対策などの経費
公債費	市の借金の元金と利子を支払うための経費
土木費	道路、河川、公園などの整備のための経費
教育費	小・中学校での教育、生涯学習などの経費
衛生費	ごみ処理や市民の健康の維持・増進などに必要な事業のための経費
消防費	消防、救急活動、防災など市民の安全を守るための経費
その他	農業、商・工業の振興、議会運営などの経費

特別会計

表1　特別会計の歳入・歳出の状況　（平成23年9月30日現在）

区　分	予算現額（千円）	収入済額（千円）	収入率（%）	支出済額（千円）	執行率（%）
国民健康保険事業特別会計	13,253,988	6,040,809	45.6	5,811,189	43.8
公共下水道事業特別会計	3,368,393	1,416,103	42.0	1,250,665	37.1
介護保険事業特別会計	5,414,589	2,391,311	44.2	2,255,361	41.7
後期高齢者医療保険事業特別会計	876,033	414,556	47.3	371,509	42.4

市青少年健全育成大会　盛大に

市青少年問題協議会主催の「第35回座間市青少年健全育成大会」が、11月23日にハーモニーホール座間（市民文化会館）で開催されました。

この大会は、次代を担う青少年が心身ともにたくましく成長することのできる地域社会づくりを推進することが大きな目的です。

当日、会場では第31回中学生の主張作文コンクール入賞と青少年善行ほう賞の表彰が行われました。表彰された方は、次のとおりです（敬称略）。

【中学生の主張作文コンクール】

○市 長 賞　寺島杏珠「私の人生への夢～心の強い人間になりたい」（栗原中２年）
○議 長 賞　小野愛美莉「命を考える～命の繋がり」（座間中３年）
○教育長賞　東祐佳「私の学校生活～スクール二十面相」（栗原中３年）
　　粟津光紗「命を考える」（栗原中３年）
○優 秀 賞　永井希明「命を考える～自然の一部として」（西中１年）
　　伊藤大貴「私が社会や他人のためにできること」（東中２年）
　　山内桃子「私が社会や他人のためにできること～誰かの役に立つこと」（南中３年）
　　志賀春菜「私の学校生活～私に出来ること」（相模中２年）

【青少年善行ほう賞】

（団体）

○西中学校　ひまわり実行委員会
　…ひまわり栽培による環境衛生活動
○相武台東小　４年・５年・６年生
　…商店会と共にひまわり栽培から収穫物の有効活用の考案・実施による環境衛生活動

（個人）

○川原さつき（桐蔭学園高２年）、川原巧（相模中３年）、川原わかな（相模野小４年）
　…兄妹（きょうだい）の連携による母親の人命救助救急看護活動および親族間における善い行い
○鈴木聖菜（聖セシリア短期大学２年）
　…子ども会活動による年少者への教育指導

担当　青少年課　☎046(253)8415　FAX046(259)2163

青少年芸術祭
青少年美術展への出展作品を募集

市青少年芸術祭実行委員会は、２月25日（土）、26日（日）にハーモニーホール座間（市民文化会館）小ホールで開催する青少年美術展の作品を、次のとおり募集します。

○応募資格　平成23年４月２日の時点で、小学生から30歳までの市内在住・在勤・在学者（小学生は絵画のみ応募可）
○応募規定　最近１年以内の自作品で、**下表**の種目一つについて一人１点

種　目	応募規定
絵　画	水彩・油彩など（版画を含む）の作品で大きさは四つ切以内
彫刻・彫塑（ちょうそ）	彫刻・彫塑で展示可能な作品
イラストデザイン	創作作品で（用紙は自由）大きさは四つ切以内
写　真	モノクロ、カラーいずれも可能でパネルか台紙に必ず張ること（できれば撮影データ添付）
工　芸	展示可能な作品

※作品には、必要事項を記入した所定の応募用紙か、種目名・題名・氏名・年齢・住所・電話番号・勤務先（または学校名と学年）を明記した用紙を添付してください。

○搬入期間　１月23日（月）～２月８日（水）　※土曜、日曜日を除く。
○搬入場所　青少年センター内青少年課窓口
○賞　種目ごとに授与

担当　青少年課　☎046(253)8415　FAX046(259)2163

ペットボトルの正しい出し方

＜出せる物＞

○清涼飲料用　炭酸飲料、果実飲料、日本茶、ミネラルウオーター、スポーツ飲料など
○酒類用　日本酒、焼酎、本みりんなど
○調味料用　しょうゆなど
※ペットボトルの識別表示マーク（**右図**参照）の付いているものだけを出してください。

＜出す際の注意点＞

●ペットボトルのキャップ・ラベルは、必ず外す
●必ず軽くすすいで、水切りしてから出す
●ペットボトルは、踏みつぶしてから出す
※アルミなどのキャップは「缶・ビン」の日に出してください。
※プラスチックのキャップ・ラベルは、「プラスチック製容器包装」の日に出してください。

担当　資源対策課　☎046(252)7985　FAX046(252)7616

パソコンで申告書の作成・提出ができます

所得税確定申告書は、**国税庁ホームページ（http://www.nta.go.jp）**の「確定申告書等作成コーナー」で、皆さんのご自宅などのパソコンを使って作成できます。プリントアウトした申告書は、そのまま提出することができるほか、作成したデータを「ｅ－Ｔａｘ」（国税電子申告・納税システム）で、そのまま電子申告することもできます。

なお、ｅ－Ｔａｘで確定申告を行う場合は、確定申告データに電子署名を行う必要がありますので、事前に市役所１階戸籍住民課で「公的個人認証サービス」に基づく電子証明書を取得してください。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

問い合わせ先　大和税務署　☎046(262)9411
担当　市民税課　☎046(252)8007　FAX046(255)3550

確定申告は大和税務署へ

確定申告の時期が近づいてきました（２月16日～３月15日）。所得税の確定申告（還付申告）の申告相談と申告書の提出は、大和税務署で行ってください。申告書は、大和税務署あての郵送やｅ－ｔａｘ（**上記参照**）でも提出できますのでご利用ください。

なお、還付申告については、税務署で確定申告期間前の１月から受け付けています。また、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば税務署に出向くことなく申告書を作成することができます（**上記参照**）。

確定申告（還付申告）についてご不明な点や、申告に必要な書類については大和税務署へお問い合わせください。

○税務署主催の出張申告　２月３日（金）
○税理士会主催の無料申告相談　２月２日(木)・６日(月)
※会場はいずれも座間市役所です。
※申込方法など、詳細については大和税務署へお問い合わせください。

※税務署の駐車場は狭く限りがあるため、車での来署はご遠慮ください。

大和税務署
〒242－8567
大和市中央５－14－22
☎046(262)9411

問い合わせ先　大和税務署　☎046(262)9411
担当　市民税課　☎046(252)8007　FAX046(255)3550

お役立ち情報満載！

ざまインフォメーション

市内の催しや行政情報などは、『ホームページ』http://www.city.zama.kanagawa.jp/ でも案内しています。

1

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

案内

広報ざま掲載希望の皆さんへ

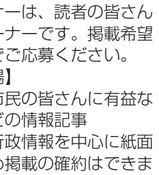
本紙、ざまインフォメーションの「みんなの広場」と「サークル会員募集」のコーナーは、読者の皆さんが参加するコーナーです。掲載希望者は次の要領でご応募ください。

【みんなの広場】
○掲載内容　市民の皆さんに有益なイベントなどの情報記事
○掲載条件　行政情報を中心に紙面構成するため掲載の確約はできません。掲載の場合は、内容確認のため連絡しますが、不掲載の連絡や原稿の返却はしません
【サークル会員募集】
○掲載内容　市内の公共施設で活動するサークルの会員募集記事
○掲載間隔　1団体、年1回の掲載（申込順）
○掲載承認　活動場所がコミュニティセンターの場合は掲載依頼原稿にセンターの承認印が必要
【共通事項】
○原稿締切日　掲載希望号の原則1カ月前
○掲載不可　公共・公益性を損なう恐れのあるもの（営利目的、宗教、政治、個人的宣伝ほか）
※詳細および依頼原稿用紙は、市ホームページ（お役立ちページ＞申請書ダウンロード）にあります。
担当　広報広聴人権課
☎046(252)8321　FAX046(252)0220

教育委員会1月定例会

○と　き　1月10日（火）午前9時30分～
○ところ　市役所5階教育委員会室
※傍聴や議題について詳しくは、担当にご確認ください。
担当　教育総務課
☎046(252)8347　FAX046(252)4311

教育委員長に伊藤恵氏を選任



市教育委員会の委員長と委員長職務代理者の任期満了に伴い、委員長に伊藤恵氏（南栗原4丁目、**写真**）を、同職務代理者に片野一二氏（相武台1丁目）を選任しました。任期はいずれも平成23年11月13日から1年間です。
担当　教育総務課
☎046(252)8347　FAX046(252)4311

国民生活事業普通貸付利息補助の申請を

市では、（株）日本政策金融公庫の国民生活事業普通貸付制度の利用者を対象に、利息の一部を一定の期間補助しています。これは、商工業を営む方々の事業の経営安定が目的です。対象となる方は、忘れずに期間内に申請してください。
○補助限度額　1申請につき30,000円
○申請期間　1月6日(金)～20日(金)
○補助期間　融資実行後3年間（ただし毎年申請）
○申請受付　市役所4階商工観光課
○持ち物　支払明細書、実印（融資を受けた時に使用した物）、振込先の分かる物
担当　商工観光課
☎046(252)7604　FAX046(255)3550

移動図書館ひまわり号巡回日程

▼ＮＴＴ栗原社宅＝4日・18日午前10時30分～11時30分▼小松原1丁目児童遊園地＝5日・19日午前10時30分～11時30分▼ひばりが丘南児童館＝7日・21日午後2時30分～3時30分▼東原共同住宅8号棟前＝12日・26日午前10時30分～11時30分▼カーサ相模台Ｈ棟前＝13日・27日午前10時30分～11時30分▼栗原小学校＝13日・27日午後2時45分～3時45分▼相模野小学校＝18日午後2時55分～3時30分▼入谷小学校＝19日＝午後2時50分～3時45分▼東原小学校＝20日午後2時55分～3時45分▼中原小学校＝25日午後2時45分～3時30分
※雨天中止。学校への巡回は時間が変更になる場合があります。
担当　図書館
☎046(255)1211　FAX046(252)5704

上級救命講習

○と　き　1月29日（日）午前9時～午後5時（受け付けは午前8時45分～）
○ところ　消防本部会議室
○内　容　心肺蘇生法、自動体外式除細動器（ＡＥＤ）の使用、止血法習得、傷病者管理、外傷の手当要領、搬送法
○対　象　中学生以上の市内在住、在勤、在学者
○定　員　10人（申込順）
○持ち物　筆記用具
○申込方法　電話で担当へ
※1日の講習になりますので、昼食をご用意ください。
担当　消防管理課
☎046(256)2211　FAX046(256)2215

催し

市相互提案型協働事業 生ごみの堆肥化推進事業

【生ごみの堆肥化に関する相談会】
生ごみ堆肥化を始めたい方や困り事に対する相談、アドバイス、ダンボール箱を使った生ごみ堆肥化方法の紹介などを行います。
○と　き　1月13日(金)、23日(月)いずれも午前10時～正午
○ところ　市役所1階市民サロン
※申し込み不要です。どなたでも気軽にお立ち寄りください。
【「ダンボールコンポストを使って生ごみから堆肥を作ろう！」講座】
○と　き　1月29日（日）午前10時～正午
○ところ　サニープレイス座間（総合福祉センター）3階研修室
○内　容　ダンボール箱を使って生ごみから堆肥を作る方法の紹介
○対　象　市内在住・在勤・在学者
○定　員　40人（申込順）
○参加費　無料
○申込方法　電話または電子メールで座間生ごみ堆肥化グループ（☎046(252)2046(笠波)・電子メールkasanami_nobuko@yahoo.co.jp）へ
担当　資源対策課
☎046(252)7985　FAX046(252)7616

相模七福神めぐり ウオーキングツアー参加者募集

座間と海老名両市にまたがる「相模七福神」にゆかりの寺を訪ね歩きます。
○と　き　1月29日（日）午前9時～午後4時（予定。小雨決行。荒天の場合は2月5日(日)に順延）
○内　容　龍源院『弁財天』、宗仲寺『寿老人』、浄土寺『恵比寿』、本覚寺『毘沙門天』、善教寺『布袋尊』、妙元寺『大黒天』、増全寺『福禄寿』を訪ね歩く（約14キロメートル）
○参加費　500円（保険代ほか）
※別途交通費実費負担あり。
○持ち物　弁当、飲み物、雨具など
○定　員　25人（多数抽選）
○申込方法　1月16日（月）までに参加費を添えて市観光協会事務局（相武台3－4851－10ニッパイビル2階）へ
問い合わせ先　同協会事務局
☎046(205)6515　FAX046(205)6516
担当　商工観光課
☎046(252)7604　FAX046(255)3550

ざま市民朝市

○と　き　1月8日、22日いずれも日曜日午前7時～8時(雨天決行)
○ところ　市役所ふれあい広場（雨天時は市役所1階アトリウム）
○販売品　地場産野菜、農産物加工品、肉、肉加工品、花き、市指定特産品ほか
○持ち物　マイバック（買い物袋）
担当　農政課
☎046(252)7601　FAX046(255)3550

市文化財報告書第18集「座間の地名」を再版

市教育委員会では、市文化財報告書第18集「座間の地名」を再版しました。市内の地名の由来などを調べる上で欠くことのできない資料の一つですので是非お手に取ってご覧ください。
市役所1階の市民情報コーナーや市公民館、北・東地区文化センターなどで閲覧と購入ができます。
なお、頒布価格は1冊500円(消費税込み)です。
担当　生涯学習課
☎046(252)8431　FAX046(252)4311

♪今月のロビーコンサート♪「ピアノで綴るバロックからロマン派まで」

○と　き　1月11日（水）午後0時30分～0時50分
○ところ　市役所1階市民サロン
○演奏曲　モーツァルト作曲「ロンド二長調」、リスト作曲「愛の夢第3番」ほか
○演奏者　ピアノ杉山直子さん、寺本沙綾香さん
担当　生涯学習課
☎046(252)8476　FAX046(252)4311

市民芸術祭「演劇祭」

○と　き　1月15日(日)午後1時～
○ところ　東地区文化センター
○内　容　市内で活動する各種サークルの発表会
担当　生涯学習課
☎046(252)8476　FAX046(252)4311

市公民館
☎046(255)3131　FAX046(252)2776

◆パンチでダンス体験教室
寒いからといって、コタツにばかり入っているあなた。運動不足になっていませんか。今年から何か始めようと考えているあなた！まずは市公民館で一歩を踏み出してみませんか？
○と　き　1月29日(日)①午後1時30分～2時30分②午後3時～4時
○内　容　シェイプボクシング
○講　師　伊藤まり子さん
○対　象　20歳以上
○定　員　各回15人（申込順）
○持ち物　上履き、バスタオル、飲み物、動きやすい服装
○申込方法　1月4日（水）から電話、ファクスまたは直接同館へ

東地区文化センター
☎046(253)0781　FAX046(253)0789

◆エクセル入門講座
○と　き　2月5日、12日、19日、26日いずれも日曜日午前9時30分～午後0時30分（全4回）
○内　容　計算式やグラフを作るのに適した「エクセル」の基礎を学ぶ
○対　象　マウス操作、文字入力のできる市内在住・在勤者（市公民館、地区文化センターのパソコン講座未受講者）
○講　師　座間市パソコンサポートクラブ
○定　員　16人（多数抽選）
○持ち物　筆記用具
○参加費　2,270円(テキスト代など)
○申込方法　1月20日（金）までに電話、ファクスまたは直接同センターへ
◆ひがし映画会
○と　き　1月21日（土）午前10時30分～11時30分
○内　容　「福は内！鬼は外！」「手ぶくろを買いに」「ぼくは王様Ⅱ」
○入　場　自由(幼児は保護者同伴)
◆おもちゃ病院
○と　き　1月28日（土）午前10時～正午（受け付けは午前11時30分まで）
○内　容　壊れたおもちゃの修理（修理できない物もあります）
○対　象　小学生以下（保護者同伴）
○定　員　20組（先着順）
○費　用　無料(部品代などは実費)
○申込方法　当日直接同センターへ
◆あすなろ大学公開自主講座6
○と　き　1月27日（金）午後1時30分～3時30分
○内　容　同大学生による研究発表「牛乳容器の歴史と表示」「足の健康～体に優しい歩き方～」
○定　員　30人（先着順）
○参加方法　当日直接同センターへ
◆ひがしのだんだんリビング
○と　き　1月25日（水）午前9時45分～正午
○内　容　乳幼児を持つ保護者の交流、仲間作りの場
○参加方法　直接時間内に、親子で会場へお越しください

北地区文化センター
☎042(747)3361　FAX042(747)8542

◆大人のための朗読会
○と　き　1月22日（日）午後1時30分～3時
○内　容　宮沢賢治「なめとこ山の熊」、向田邦子「犬小屋」、落語より「火焔太鼓」、ほかに小舞、和歌、川柳など
○読み手　ユニット・ぺぱん
○対　象　市内在住・在勤者
○申込方法　当日直接同センターへ
◆体験講座「実用書道を楽しもう」
○と　き　①2月4日②18日③3月3日いずれも土曜日午前10時～正午（全3回）
○内　容　氏名や宛名書きなどの実用的な書を学ぶ
○対　象　市内在住・在勤者
○定　員　15人（申込順）
○講　師　萩本成美さん
○協　力　北書会
○持ち物　筆記用具、書道道具（あればお持ちください）
○申込方法　1月4日（水）～20日（金）に電話、ファクスまたは直接同センターへ

青少年センター
〒252-0023立野台1－1－4
☎046(253)8411　FAX046(259)2163

◆新春のつどい　ボランティア募集
○と　き　1月22日（日）午前9時～午後3時
○内　容　受け付け案内、模擬店、お正月遊びコーナーなどの手伝い
○対　象　市内在住、在学の中学・高校・大学・専門学校生
○申込方法　1月19日（木）までに電話、ファクスまたは直接同センターへ
◆親子で作ろう、おひなさまタペストリー
○と　き　1月29日（日）、2月4日（土）、5日（日）いずれも午前10時～午後0時30分（全3回）
○内　容　運針の基礎とタペストリー作りを学ぶ
○講　師　平野由喜子さん
○対　象　市内在住の小学生とその保護者
○定　員　10人（多数抽選）
○参加費　300円（材料代）
○持ち物　筆記用具、縫い針（2～3本）、まち針（10本ぐらい）、もめん糸、糸切り用裁ちばさみ
○申込方法　1月13日（金）までに往復はがきに小学生（1枚につき二人まで）と保護者の氏名(ふりがな)、学年、住所、電話番号、「おひなさまタペストリー」参加希望と明記の上、同センターへ郵送(消印有効)または必要事項を記入したメモと返信用はがきを添えて直接持参

みんなの広場

○戦後強制抑留者の皆さんへ
シベリア戦後強制抑留者に特別給付金を支給しています。まだ請求をされていない方はお急ぎください▽対象者＝旧ソ連邦またはモンゴル国の地域における同抑留者で、特別措置法施行日（平成22年6月16日）に日本国籍を有する存命の方（同法施行日以降に亡くなられた方の相続人は請求できます）▽請求受付期間＝3月31日まで（期間内に請求の無い場合は支給されません）※詳しくは、独立行政法人平和祈念事業特別基金に確認してください▽問い合わせ先＝同基金事業部特別給付金認定担当☎0570(059)204（ナビダイヤル）
※ＩＰ電話やＰＨＳからは☎03(5860)2748（土曜、日曜日、祝日を除く午前9時～午後6時）
○「弁護士フェスタｉｎ　ＫＡＮＡＧＡＷＡ」今、神奈川県で大震災が起きたら～そのとき弁護士・弁護士会は？行政は？そして、あなたは？～
▽とき＝2月12日（日）午前11時～午後5時▽ところ＝横浜弁護士会館、横浜市開港記念会館▽問い合わせ先＝横浜弁護士会業務課☎045(211)7707（北之原・三浦）
○医療生協主催「手づくり文化展」
▽とき＝①1月31日(火)午前11時～午後5時②2月1日(水)午前10時～午後3時▽ところ＝ハーモニーホール座間ギャラリー▽内容＝絵画、写真、書、絵手紙などの展示▽入場＝自由▽問い合わせ先＝☎046(251)5858（山口）
○「全国一斉！法務局休日相談所」
▽とき＝2月12日（日）午前10時～午後3時（午後2時45分受付終了）▽ところ＝横浜地方法務局厚木支局事務室（厚木市寿町3－5－1）▽相談内容＝土地・建物の登記、遺言に関する問題、供託・戸籍の問題、近隣・家庭・学校・職場などでの人権に係わる相談（秘密厳守）▽相談料＝無料▽問い合わせ先＝横浜地方法務局厚木支局総務課☎046(224)3163
○春休み海外派遣事業
▽とき＝おおむね3月25日（日）～4月5日（木）※コースによって期間が異なります▽ところ＝①ニュージーランドスクール体験12日間②オーストラリアスクール体験12日間③イギリス英語研修10日間④カナダ英語研修10日間⑤アメリカはじめてのキャンプ10日間⑥オーストラリアジュニアホームステイ10日間⑦フィジーのんびり村のホームステイ体験10日間⑧カンボジア高床式ホームステイ10日間▽内容＝諸外国の青少年との共同生活・共通体験の中で民族や文化、言葉や習慣の違いを乗り越えて人間として共感することを学ぶ▽対象＝①～④中学生～高校生⑤小学3年～高校生⑥小学3年～中学1年生⑦小学3年～高校生⑧小学5年～高校生▽定員＝①・②・⑤・⑥は各15人、③と④は各25人、⑦・⑧は各20人▽申込期限＝2月6日（月）▽問い合わせ・資料請求先＝（財）国際青少年研修協会☎03(6459)4661・FAX03(6459)4633・電子メールinfo@kskk.or.jp
○県立職業技術校4月生を募集
▽対象＝技術・技能を習得し就職する意欲のある方▽募集コース＝①東部校(かなテクカレッジ)☎045(504)2810チャレンジプロダクト、セレクトプロダクト、マシニング＆ＣＡＤ／ＣＡＭ、3次元ＣＡＤ＆モデリング、電気、コンピュータ組み込み開発、自動車整備、機械ＣＡＤ、溶接・板金、ケアワーカー、給食調理、建築設計、造園、室内施工、ビル設備管理②平塚校☎0463(23)1922室内設計施工、木材加工、建築ＣＡＤ、庭園エクステリア施工、金属加工③小田原校☎0465(23)2275ケアワーカー、介護調理④秦野校☎0463(81)0870自動車整備、マシニング＆ＣＡＤ／ＣＡＭ、選択型プロダクト、電気、機械ＣＡＤ▽選考日＝2月19日（日）▽申込方法＝2月6日（月）までにハローワークの事前手続きを経て各校へ▽問い合わせ先＝県産業人材課☎045(210)5715

サークル会員募集

○相模が丘　はくつる会
▽とき＝原則毎月3回火曜日午後3時30分～5時30分▽ところ＝相模が丘コミュニティセンター▽内容＝健康楊名時太極拳▽対象＝どなたでも▽会費＝月額1000円、入会金1000円▽連絡先＝☎046(254)1873（田島）
○座間バビオン
▽とき＝毎週金曜日午前9時～正午▽ところ＝日産座間体育館ほか▽内容＝バドミントン▽対象＝どなたでも▽会費＝月額1600円、入会金1000円▽連絡先＝☎046(253)8830（辻）
○歴史教室
▽とき＝原則毎月1回土曜日午後1時～3時▽ところ＝ひばりが丘コミュニティセンター▽内容＝戦後宰相論～指導者の変遷について学ぶ▽対象＝どなたでも▽会費＝年額3500円▽連絡先＝☎046(254)8951（清水）

1月に納めていただくのは

▽国民健康保険税（第8期）
※最寄りの市指定金融機関（ゆうちょ銀行を含む）、郵便局、市役所または各出張所で納めてください。使用料などもお忘れなく。
※納期限を過ぎると、延滞金を納めていただく場合があります。
※毎月第2・第4土曜日午前8時30分から正午まで、市役所において市税、国民健康保険税の納付窓口を開設しています（今月は1月14日・28日）。
※詳しい内容は収納課☎046(252)8021へ（国民健康保険税については国保年金課☎046(252)7003へ）。

1月の相談日（祝日を除く）

相談はいずれも無料です。今月の相談は、4日から開始。

区分	とき	ところ
消費生活（訪問販売・多重債務など）	毎週月曜～金曜日午前9時30分～正午と午後1時～3時30分	☎046(252)8490（電話相談も可）
弁護士	10日夜、11日、17日夜、18日、24日夜、25日 毎月第2・第3・第4火曜日午後6時30分～9時 毎月第2・第3・第4水曜日午後1時30分～4時30分	予約制（電話可） 受付☎046(252)8218 市役所1階相談室 ※4日午前8時30分から今月分を受け付け、いずれも定員になり次第、締め切ります。なお、弁護士相談は年間一人につき1回（25分以内）、その他の相談は一人30分以内とさせていただきます。相談される要点をよく整理してお越しください。
行政（国に対する要望）	19日　毎月第3木曜日午前9時30分～11時30分	
行政書士（相続・遺言書）	12日、19日　毎月第2・第3木曜日午後1時30分～4時30分	
司法書士（登記・多重債務・少額訴訟）	20日　奇数月第3金曜日午後1時30分～4時30分	
不動産（取引・契約）	26日　毎月第4木曜日午後1時30分～4時30分	
分譲マンション（近隣・管理組合）	13日　毎月第2金曜日午後1時30分～4時30分（12日まで受け付け）	
市民一般	毎週月曜～金曜日午前9時～午後4時30分	担当　広報広聴人権課　☎046(252)8218
人権	10日　毎月第2火曜日午前9時～11時30分	☎046(252)8087
ドメスティックバイオレンス	毎週月曜・水曜・金曜日午前9時～正午と午後1時～5時15分	市役所1階 広報広聴人権課
	担当　広報広聴人権課　☎046(252)8483	
社会福祉士（成年後見制度）	19日　奇数月第3木曜日午後1時30分～4時30分（予約制（電話可）。前日まで受け付け）	4－1会議室
	担当　福祉長寿課　☎046(252)7127	
障がい者就労支援	毎週月曜・火曜・木曜日午前10時～正午と午後1時～3時（予約制（電話可））	市役所1階障がい福祉課
	担当　障がい福祉課　☎046(252)7132	
駐留軍離職者	19日　毎月第3木曜日午前10時～午後3時	ふれあい会館2階
	担当　商工観光課　☎046(252)7604	
児童	毎週月曜～金曜日午前9時～正午と午後1時～4時（電話可）	市役所2階子育て支援課 相談専用電話 ☎046(255)0500
母子・父子家庭	毎週月曜～金曜日午前9時～正午と午後1時～4時（予約制（電話可））	市役所2階子育て支援課
	担当　子育て支援課　☎046(252)7201	
青少年	毎週月曜～金曜日午前9時～午後4時	青少年センター1階 青少年相談室
	担当　青少年相談室　☎046(256)0907	
教育	毎週月曜～金曜日午前10時～午後4時	市役所5階教育研究所
子どもいじめホットライン	毎週月曜～金曜日午前8時30分～午後6時	☎046(259)2164（電話相談のみ）
	担当　教育研究所　☎046(259)2164	
就学（障がい児対象）	毎週月曜～金曜日午前8時30分～正午 午後1時～5時（予約制（電話可））	市役所5階教育指導課
	担当　教育指導課　☎046(252)8732	

みんなで築こう　人権の世紀　～考えよう　相手の気持ち　育てよう　思いやりの心～

問い合わせ先　広報広聴人権課　☎046(252)8087　FAX046(252)0220

広報 ざま

【座間市のお知らせ】No.897
平成24年（2012年）1.1

◆平成24年（2012年）1月1日発行
◆座間市市民部広報広聴人権課編集
〒252-8566
神奈川県座間市緑ケ丘一丁目1番1号
☎046(255)1111(代) FAX046(255)3550
URL：http://www.city.zama.kanagawa.jp/
：http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/

成人式

新成人の皆さんおめでとうございます。市では、成人式を次のとおり開催します。新成人の皆さんのご出席をお待ちしています。式典当日には、既にお送りしてある案内状を持参してください。
※案内状がお手元に無くても、生年月日が分かる物（健康保険証など）を当日持参していただければ出席できます。
○と　き　1月9日（月）午前11時～（受け付けは午前10時～）
○ところ　ハーモニーホール座間（市民文化会館）大ホール
※新成人は平成3年4月2日～平成4年4月1日までに生まれた方で1,259人（男性644人、女性615人）です。

担当　青少年課　☎046(253)8415　FAX046(259)2163

消防出初式

市消防本部では、新春の恒例行事である出初式を行います。
○と　き　1月8日（日）午前9時30分～
○ところ　東原小学校校庭（東原2－6－1）
○内　容　第1部　式典（車両分列行進・各種表彰・座間市少女マーチングバンドによる演技）
第2部　演技
自主防災組織による可搬式小型動力ポンプ操法演技、消防団による消防操法演技（小型ポンプ・ポンプ車）、消防署・立野台地区女性消防隊・キャンプ座間消防隊による合同演技
※荒天の場合は、同校体育館で式典のみ開催します。

消防団員募集中！

地域住民を災害などから守る消防団員は、全国的に減少傾向にあります。本市でも定員223人に対し8人が欠員で、215人で活動しています（12月1日現在）。そのため、消防団ではあらゆる機会を通じて消防団員の活動内容を皆さんにお知らせして、ご理解やご協力をお願いしています。
市では、消防団員を随時募集しています。入団条件は、市内在住の18歳以上45歳未満の心身ともに健康な方。消防団員は、消防組織法第9条の規定に基づく組織で、その身分は非常勤特別職の地方公務員となり、報酬と出動した場合の活動手当が支給されます。
皆さんも消防団員として、地域を守っていきませんか。興味がある方は、担当にお問い合わせください。

担当　消防総務課　☎046(256)2211　FAX046(256)2215

新春祭囃子（まつりばやし）たたき初め（ぞめ）大会

○と　き　1月22日（日）正午～午後4時40分（予定）
※開場は午前11時30分です。
○ところ　ハーモニーホール座間（市民文化会館）大ホール
○内　容　市内の祭囃子団体による演奏、チョッピリ先生の演技、銭太鼓ほか（内容は変更になる場合があります）
○入　場　自由

担当　生涯学習課　☎046(252)8431　FAX046(252)4311

あなたの郷土への思いを 大凧の文字として刻みませんか 座間の大凧の凧文字を募集

市大凧保存会では、5月4日、5日の大凧まつりで掲揚する大凧の「凧文字」を募集します。この凧文字は、漢字二文字で書かれ、上の文字は赤色で太陽を、下の文字は緑色で大地を表します。5月の空を勇壮に舞う大凧にふさわしい凧文字をお待ちしています。
○応募方法　はがきに、凧文字（二文字）、文字の意味・いわれ、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、1月16日（月）までに〒252－0027座間市座間2－2448－2　座間市大凧保存会　鹿野あて郵送。またはファクスで担当へ

担当　商工観光課　☎046(252)7604　FAX046(255)3550

児童館　冬休みの催し

児童館名・電話番号	と　き	内　容
座間児童館 ☎046(252)0621	1月10日（火） 午後2時～4時	福笑いを作って遊ぼう
鳩川児童館 ☎046(255)5738	1月8日（日） 午前10時～正午	箱けん玉作り
ひばりが丘南児童館 ☎046(256)0236	1月10日（火） 午後2時～3時	新春おたのしみ会（百人一首、かるた、羽根つき、こま）
相模野児童館 ☎046(256)2419	1月8日（日） 午前10時～正午	絵馬を作って願いを書こう かるたとりをしよう

※対象は幼児（保護者同伴）から小学生までで、入場は自由です。
※上履きを持参してください。

担当　子育て支援課　☎046(252)7969　FAX046(252)7043

相互提案型協働事業 ざま再発見写真コンテスト作品展

最優秀賞「水鏡飛び出し」

市では今年度、市写真連盟との相互提案型協働事業として、ふるさと座間の「再発見」につながる風景や生活など、撮影者独自の視点でとらえた「ざま再発見写真コンテスト」を開催しました。
同コンテストに入賞入選した15人の作品などを展示します。身近な場所のちょっと違った視点で見た座間の風景をどうぞご覧ください。
○と　き　1月25日（水）～29日（日）午前9時30分～午後5時（29日は午後4時まで）
○ところ　ハーモニーホール座間（市民文化会館）ギャラリー
○入　場　自由
※1月29日（日）午前10時から会場内で表彰式を行うため、一部展示作品が見られない場合があります。

担当　写真コンテスト実行委員会事務局（生涯学習課内）
☎046(252)8476　FAX046(252)4311

昨年の展示の様子

東日本大震災義援金～温かいご支援をお願いします

これまでお寄せいただいた義援金（12月1日現在）　**37,507,472円**

※この義援金には、個人・団体や募金活動による義援金も含まれています。
※平成24年3月31日まで、義援金の受け付けは延長されています。

担当　福祉長寿課　☎046(252)8247　FAX046(256)3600

こんにちは赤ちゃん

村松（むらまつ）　輝士（らいと）ちゃん
H22. 12. 14生まれ　男
東原1丁目

青野（あおの）　良信（はるみち）ちゃん
H23. 1. 21生まれ　男
入谷3丁目

満尾（みつお）　陽菜（ひなた）ちゃん
H23. 3. 30生まれ　男
小松原1丁目

岩鼻（いわはな）　柊宏（しゅうこう）ちゃん
H22. 12. 19生まれ　男
四ツ谷

希望者への広報紙の戸別配布を実施中

※新聞を購読されている方には、新聞に折り込まれます。
※戸別配布は1日と15日の午前9時～午後5時の間に折り込まれます。

○届かない場合　(株)かなしんサービス　☎0120(111)429（無料）
○新規のお申し込み　申込専用電話　☎046(252)8684（広報広聴人権課）